

高寄商店

2024年度環境経営レポート

(対象期間:2024年 1月～12月)



発行日: 2025年2月8日

改訂日: 2025年3月24日

I. 環 境 経 営 方 針

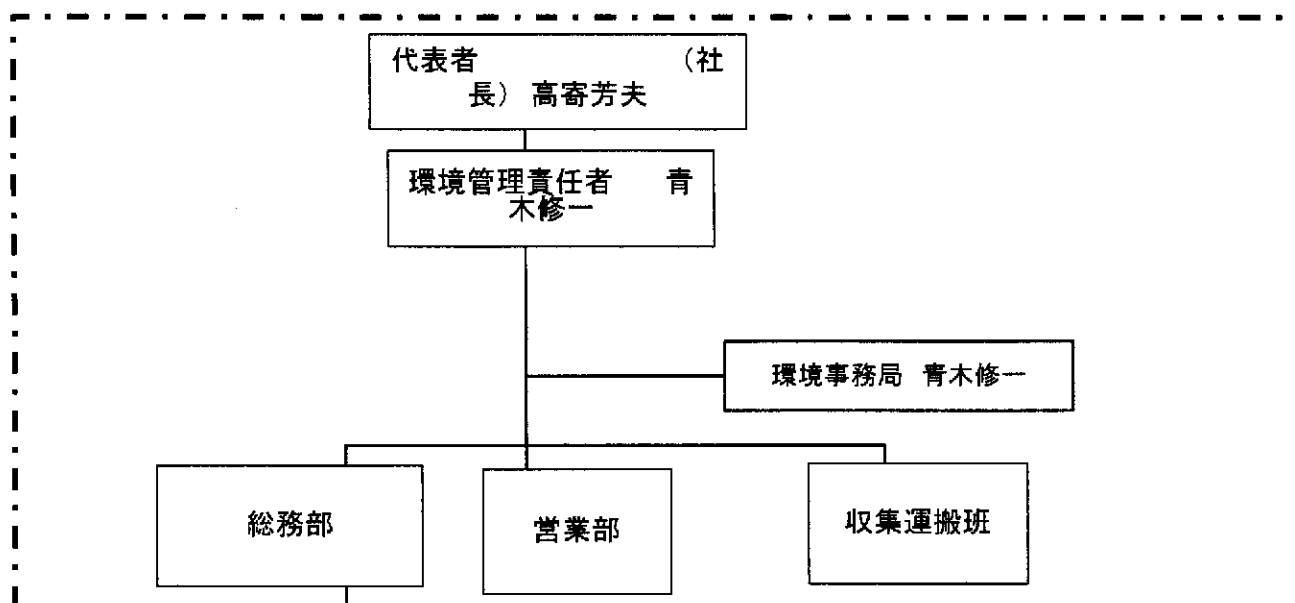
高寄商店は本業である産業廃棄物処理業を通じて、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に自主的・積極的に取り組みます。又、環境経営への継続的改善に努めます。

1. 環境経営関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 二酸化炭素排出量の削減の為に省エネルギー(電力・ガソリン・軽油等削減)に取り組みます。
3. 自社から排出される廃棄物の削減に努め、適正に処理します。
4. 水使用量の削減に取り組みます。
5. 環境に配慮した収集運搬に取り組みます。
6. IT化、自動化による業務効率向上に取り組みます。
7. 地域での清掃活動等環境活動に積極的に参加します。
8. 本方針を全従業員に周知徹底いたします。

制定日：2017年 1月25日

改定日：2025年 3月13日

代表 高寄芳夫



担当	役割・権限・責任
代表者	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、技能、技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・経営の課題とチャンスの整理、明確化 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境経営レポートの承認
環境経営管理責任者	・環境経営システムの構築 ・環境経営関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境経営の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境経営事務局	・環境経営管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェック表の実施 ・環境経営目標、環境経営計画書案の作成 ・環境経営の実績集計 ・環境経営関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境経営関連法規等取りまとめ表に基づく順守評価の実施 ・環境経営関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付と地域事務局への送付）
全従業員	・環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境経営へ参加

(10) *許可の内容

■産業廃棄物収集運搬業許可

兵庫県許可証	産業廃棄物収集運搬業許可証
氏名	高寄芳夫（高寄商店）
住所	神戸市長田区御蔵通5丁目201番地の2
許可番号	第02804186696号
有効期限	令和3年1月15日～令和8年1月14日
事業の範囲	収集運搬業（積替え・保管を含まない）
品目13種類	燃えがら、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、 金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、鋳さい、がれき類
許可の条件	排出先の指示に従い、運搬先の受入条件遵守

兵庫県許可証	特別管理産業廃棄物収集運搬業許可証
氏名	高寄芳夫（高寄商店）
住所	神戸市長田区御蔵通5丁目201番地の2
許可番号	第02854186696号
有効期限	令和5年11月16日～令和10年11月15日
事業の範囲	収集運搬業（積替え・保管を含まない）
品目5種類	汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃水銀等
許可の条件	排出先の指示に従い、運搬先の受入条件遵守

神戸市許可証	産業廃棄物収集運搬業許可証
氏名	高寄芳夫（高寄商店）
住所	神戸市長田区御蔵通5丁目201番地の2
許可番号	第6910186696号
有効期限	令和2年12月16日～令和7年12月15日
事業の範囲	積替え・保管を含まない
品目13種類	燃えがら、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、 金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、鋳さい、がれき類 (水銀使用製品産業廃棄物を含む。) 積替え・保管を含む
品目3種類	廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず (水銀使用製品産業廃棄物を除く。)
許可の条件	なし

大阪府許可証	産業廃棄物収集運搬業許可証
氏名	高寄芳夫（高寄商店）
住所	神戸市長田区御蔵通5丁目201番地の2
許可番号	第02700186696号
有効期限	令和3年5月14日～令和8年3月13日
事業の範囲	積替え・保管を含まない
品目7種類	廃油、廃プラスチック類、木くず、金属くず、ガラスくず、がれき類、鋳さい
許可の条件	なし（石綿含有・水銀使用製品含む）

大阪府許可証	特別管理産業廃棄物収集運搬業許可証
氏名	高寄芳夫（高寄商店）
住所	神戸市長田区御蔵通5丁目201番地の2
許可番号	第02750186696号
有効期限	令和5年10月19日～令和10年10月18日
事業の範囲	積替え・保管を含まない
品目4種類	廃油、廃酸、廃アルカリ、廃水銀等
許可の条件	なし
許可の条件	なし

(11)* 施設等の状況

■産業廃棄物収集運搬用車両

車種	最大積載量	台数
4t脱着式コンテナ専用車	3,650 kg	3
10t脱着式コンテナ専用車	10,000kg	1
4tキャブオーバ	3,400kg	3
4tキャブオーバ	3,700kg	1
8tキャブオーバ	5,600kg	2
8tユニック車	5,900kg	2
2tキャブオーバ	2,000kg	1
バン	3,100kg	1
合計台数		14

(積替え保管施設 一本社内)

保管面積	保管上限	積替え保管を行う廃棄物の種類
15.95㎡	22.95㎡	廃プラスチック類・金属屑・ガラスくず

Ⅲ. 認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 高寄商店
対象事業所： 本社
長田店
団地倉庫
活動： 産業廃棄物収集運搬業
金属くず商
特別管理産業廃棄物収集運搬業

Ⅳ. 主な環境負荷の実績

2024年1月～12月実績（各年対比）

年間実績

項 目	単位	2023年度	2024年度	
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	164,795	162,873	
電力使用量	kWh	15,860	16,887	
ガソリン使用量	L	5,677	7,867	
軽油使用量	L	56,716	52,887	
(廃棄物排出量)				
一般廃棄物	kg	71	67	
水使用量	m ³	311	279	

項 目	単位	2020年度	2021年度	2022年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	160,791	163,681	159,183
電力使用量	kWh	17,975	18,009	17,795
ガソリン使用量	L	5,460	4,908	5,405
軽油使用量	L	54,041	55,651	53,501
(廃棄物排出量)				
一般廃棄物	kg	76	75	74
水使用量	m ³	276	180	276

V. 環境経営目標及びその実績

(1) 中長期目標

項 目	年 度	基準値	2024年度	2025年度	2026年度
		(基準年度) 2023年度	目標	目標	目標
I. 二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	165,417	163,763	162,109	160,454
	対基準(%)	100	(△1%)	(△2%)	(△3%)
① 電力使用量削減(0.484)	kWh	15,860	15,701	15,543	15,384
	kg-CO ₂	7,676	7,599	7,523	7,446
	対基準(%)	100	(△1%)	(△2%)	(△3%)
② ガソリン使用量削減(2.322)	L	5,677	5,620	5,563	5,507
	kg-CO ₂	13,182	13,050	12,917	12,787
	対基準(%)	100	(△1%)	(△2%)	(△3%)
③ 軽油使用量削減(2.58)	L	56,716	56,149	55,582	55,015
	kg-CO ₂	146,327	144,864	143,402	141,939
	対基準(%)	100	(△1%)	(△2%)	(△3%)
II. 廃棄物排出量の削減	kg	71	70, 29	69, 58	68, 87
① 一般廃棄物の削減	対基準(%)		(△1%)	(△2%)	(△3%)
III. 水使用量の削減	m	311	308	305	302
	対基準(%)		(△1%)	(△2%)	(△3%)
IV. 受託した産業廃棄物の収集運搬 における環境配慮 (収集運搬車の燃費向上)	軽油1L当たりの 運搬量(kg)	46,2	46,7	47,12	47,59
	対基準(%)		(+1%)	(+2%)	(+3%)
V 業務の効率化	行動目標(後述)				
VI 会社周辺の清掃	回/月	1回/月	1	1	1
	対基準(%)	100	継続	継続	継続

※電力による二酸化炭素排出量は、日本テクノ(株)の2020年度の二酸化炭素排出係数 0.484 kg-CO₂/kWhを用いて算出した。

(2)2024年度実績

項目 \ 年度		基準値	2024年度			
		(基準年度) 2023年度	目標	実績	達成度(%)	評価
I. 二酸化炭素 排出量の削減	kg-CO ₂	165,417	163,763	162,873	101%	○
	対基準(%)	100	(△1%)			
① 電力使用量削減 0.484	kWh	15,860	15,701	16,887	93%	×
	kg-CO ₂	7,676	7,599	8,173		
	対基準(%)	100	(△1%)			
②ガソリン使用量削減 2.322	L	5,677	5,620	7,867	71%	×
	kg-CO ₂	13,182	13,050	18,267		
	対基準(%)	100	(△1%)			
③軽油使用量削減 2.58	L	56,716	56,149	52,887	106%	○
	kg-CO ₂	146,327	144,864	136,448		
	対基準(%)	100	(△1%)			
II. 廃棄物排出量の削減	kg	71	70	67	104%	○
①一般廃棄物の削減	対基準(%)	100	(△1%)			
III. 水使用量の削減	m ³	311	308	279	110%	○
	対基準(%)	100	(△1%)			
IV. 受託した産業廃棄物の 収集運搬における環境配慮 (収集運搬車の燃費向上)	kg/L	46.2	46.7	59.5	127%	○
	対基準(%)	(2020年度)	(+3%)			
V. 業務の効率化	行動目標(後述)					○
VI. 会社周辺の清掃	回/月	1/月	1	1	100%	○
	基準年比		(基準年)	±0%		

注1) 評価欄 ○: 達成、△: やや未達成(95%以上)、×: 未達成(94%以下)

注2) 化学物質の使用はありません。

(3) 産業廃棄物収集運搬記録

品名	数量(kg)	概算(t)
廃プラ・混合廃棄物	312,020	312
がれき類・ガラスくず	29,190	29
廃タイヤ	7,040	7
鋳さい	60,560	61
汚泥・特管廃棄物	7,191	7
廃油・特管廃棄物	53,543	54
木くず	1,227,890	1,228
金属くず	1,451,790	1,451
合計	3,149,224	3,149

VI. 環境経営計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	評価結果と次年度の取組内容
二酸化炭素排出量(総量)の削減		<目標達成>
・下記の通り。	◎	ガソリン・電力の使用量が課題であるが、軽油等良い結果が出た。
		今後も各項目の取り組みを継続する。
電力による二酸化炭素排出量の削減		<目標未達成>
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○	空調温度調整(28℃、20℃)
・昼休みの消灯	○	昼休みの消灯を心掛ける。
・不要照明の消灯	◎	消灯に徹する。
・OA機器の省エネモード設定	○	継続
・クレーン使用時の効率化	△	継続
		今後も左記取り組みを継続する。
自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減(ガソリン)		<目標未達成>
・アイドリングストップ	○	アイドリングストップの徹底、効率的ルート選定。
・急加速の抑制	○	急加速、急ブレーキの禁止。
・冷房の控えめ使用	△	窓を開ける等、冷房を減らす。
・買換え時は燃費マークを優先する	○	省エネタイプを検討。
		今後も左記取り組みを継続する。
自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減(軽油)		<目標達成>
・アイドリングストップ	○	アイドリングストップの徹底、効率的ルート選定。
・急加速の抑制	○	急加速、急ブレーキの禁止。
・冷房の控えめ使用	○	窓を開ける等、冷房を減らす。
・買換え時は燃費マークを優先する	○	省エネタイプを検討。
		今後も左記取り組みを継続する。
一般廃棄物の削減(自社排出分)		<目標達成>
・裏紙利用	◎	コピー時の裏紙利用促進。
	○	メモ用紙利用。
		今後も左記取り組みを継続する。
水使用量の削減		<目標達成>
・洗濯水量の適正化	○	作業服の洗濯をまとめる。
・手洗い水量の適正化	○	コロナ禍でよく手を洗うよう指導
・洗車回数の適正化	○	ポイント洗車の徹底。
・工場前の散水を限定する。	○	ポイント散水を行うよう取り組む。
		今後も左記取り組みを継続する。

収集運搬における環境配慮		<目標達成>
・エコドライブ	○	良くなっている。
・アイドリングストップ。	○	遵守している。
・効率的、計画的収集。	◎	顧客への依頼を進める。
		今後も左記取り組みを継続する。
業務の効率化		<目標達成>
・計量器とパソコンの連動	○	順調に進んでいる。
・情報発信による企業イメージの向上	◎	会社案内の刷新。
会社周辺の清掃		<目標達成>
・本社と工場周辺の道路清掃・ごみ拾い・草刈り	◎	タバコの吸い殻のポイ捨て注意
		今後も左記取り組みを継続する。

VII. 環境関連法規等の遵守状況の評価の結果

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	遵守すべき要求事項(施設・物質・事業活動)	遵守評価
廃棄物処理法	不法投棄の禁止・抑制。受入廃棄物の分別・保管・適正処理。	遵守
オフロード法	基準に適合した特定特殊自動車の使用	遵守
フロン排出抑制法	フロン機器の定期管理点検と記録の保管。	遵守

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されています。

なお、関係当局よりの違反、訴訟、或いは環境上の苦情等も現在に至るまではありませんでした。

VIII. 代表者による全体の評価と見直し・指示

二酸化炭素排出量の削減が達成され、好結果が出た。また1kgあたり運搬量が達成された。
コロナ禍以後の景気の向上と思われる。営業も好結果をもたらした。

・環境経営方針：	見直しの必要	有 ☐	無 ☒
・環境経営目標及び経営計画：	見直しの必要	有 ☐	無 ☒
・実施体制：	見直しの必要	有 ☐	無 ☒

2025年2月4日

高寄商店
代表 高寄芳夫